

第9回 理事会 議事録 (要旨)

- 1 日時 令和7年11月7日(金) 自 午後 1 時00分
至 午後 4 時20分
- 1 場所 日本大学会館901会議室

1 出席者

(理事)	林	真理子	大	貫	進一郎
	ソコロワ	山下 聖美	小	堂	俊 孝
	兼 板	佳 孝	篠	塚	力
	大 熊	智 之	澤	野	利 章
	永 沼	淳 子	林		宏 行
	三 村	淳 一	飯	塚	和 一 郎
	友 近	英 展	中	園	健 二
	今 泉	祐 子	上	條	由 美
	木 村	順 平	淺	井	万 富
	伊 藤	ゆみ子	鬼	頭	宏
	島 本	武 彦	高	戸	毅 (書面による決議参加)
	平 沢	郁 子	渡	辺	美 代 子
(監事)	山 本	寛	小	林	清
	山 本	剛 史	奈	尾	光 浩

報 告 ・ 連 絡

- 1 第8回理事会議事録(案)報告の件
議長から、第8回理事会議事録(案)報告の件について報告があった。
- 2 令和7年本学関係秋の叙勲受章者について
総務部長から、報告資料2に基づき、令和7年の本学関係秋の叙勲受章者について報告があった。
- 3 整備計画検討委員会からの答申について
財務部長から、報告資料3に基づき、日本大学施設等整備計画審議規程に従い、重要整備計画の大綱及び予算原案への計上に関して、整備計画検

討委員会の審議結果について報告があった。

- 4 令和7年度私立大学等経常費補助金に係る第一次交付(保留)について
財務部長から、報告資料4に基づき、日本私立学校振興・共済事業団より、令和7年度の私立大学等経常費補助金に係る第一次交付について、保留とする旨の連絡があったことについて報告があった。
- 5 役職任命者について
人事部長から、報告資料5に基づき、令和7年10月1日及び10月8日付けの役職任命者について報告があった。
- 6 就業規則関連規程の制定及び改正に伴う労働者代表への意見聴取結果について
人事部長から、報告資料6に基づき、就業規則関連規程等の制定及び改正を行うに当たり、あらかじめ労働者代表への意見聴取が義務付けられていることから、法学部から認定こども園までの部科校に意見聴取した結果について報告があった。
- 7 人事制度改革検討委員会からの答申(第5次)について
人事部長から、報告資料7に基づき、人事基本方針及び人事基本方針に基づく改善施策の検討に関する件について、人事制度改革検討委員会において、取りまとめた第5次答申について報告があった。
- 8 創立記念日の新聞広告企画における J-MONITOR 調査報告及びラジオ企画の反響について
広報部長から、報告資料8に基づき、令和7年10月4日の創立記念日に読売新聞全国版へ掲出した新聞広告のモニター調査の結果及び10月5日より放送開始となった本学提供のラジオ番組の反響について報告があった。
- 9 公益通報及び人権相談に係る学内受付窓口の一時休止について
コンプライアンス事務局長から、報告資料9に基づき、公益通報及び人

権相談に係る受付窓口として、コンプライアンス事務局内に設置している学内窓口に関して、業務の継続的な遂行が困難な状況にあり、公益通報及び人権相談に係る受付窓口は学外にも設置していることから、学内受付窓口を一時休止することについて報告があった。

(報告に対する主な質疑応答及び意見)

質問：学内窓口の担当者は、資格等考慮した上で配置されているのか。

回答：専門職ではないが、ある程度の経験年数を重ねた職員が従事している。

意見：相談件数等も増加しており、今後の学内窓口の機能については、十分に検討する必要がある。

意見：窓口は、学内と学外の複線であることが望ましいため、人員の配置を含めて、適切に対応願いたい。

10 日本大学競技部の競技結果(9月～10月)について

競技スポーツセンター事務局長から、報告資料10に基づき、日本大学各競技部における9月から10月までの競技結果について、報告があった。

11 危機管理委員会における事案報告について

総務部長から、報告資料11に基づき、令和7年10月に開催した危機管理委員会における事案について報告があった。

12 日大三島ユニオン等外部労組によるストライキ通告について

人事部長から、報告資料12に基づき、日大三島ユニオン等外部労組によるストライキ通告について報告があった。

(報告に対する主な質疑応答及び意見)

非公表とする。

13 大学の収容定員の増加(令和8年度臨時、医学部)に係る学則変更の認可について

学務部長から、報告資料13に基づき、令和8年度に限定した医学部地域枠における臨時定員増に関して、文部科学省から認可する旨通知があったことについて報告があった。

議 事

1 学長業績評価及び学長選考プロセス見直し方針に関する件

総務部長から、資料1に基づき、改善改革推進会議からの答申を受け、学長業績評価及び学長選出プロセスについて、「規程の統合」、「学長業績評価委員会の設置」、「学長選出プロセスの見直し」等に関して、見直しを行うことについて説明があり、選出会議の構成について、別案とする動議が出されたが、審議の結果、原案どおり決定した。(反対者6名、棄権者2名あり)

(議事に対する主な質疑応答及び意見)

非公表とする。

2 監事の選考プロセスに関する件

総務部長から、資料2に基づき、監事の選任について、改正私立学校法施行に伴い、理事長の任命から、評議員会の決議により選任する形に変更され、本学寄附行為においても、その旨を規定しているが、選考の客観性及び透明性をより高めるため、選考プロセスを見直すことについて説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

3 学校法人日本大学協議員の選任に関する件

総務部長から、資料3に基づき、協議員会規則に基づき、部科校から立候補及び推薦された協議員候補者の選任について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

4 労働者代表の意見聴取結果に基づく選択制確定拠出年金(DC)導入に係る関連規程の制定及び一部改正に関する件

総務部長から、資料4に基づき、令和7年9月開催の理事会において、当該規程の制定及び一部改正が労働者代表の意見聴取を条件に承認されたことに伴い、報告・連絡第5号における意見聴取結果を踏まえ、改めて、関連規程の制定及び一部改正について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

5 日本大学学生寮規程の一部改正に関する件

総務部長から、資料5に基づき、一年を通して随時発生する入退寮の手続きについて、柔軟で迅速な対応が可能となるよう当該規程を一部改正することについて説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。
(反対者なし)

(議事に対する主な意見)

意見：寮費滞納者への対応手順については、運用において適切に対応いただきたい。

6 重要整備計画に関する件

財務部長から、資料6に基づき、報告・連絡第3号で報告した答申書に基づき、重要整備計画の大綱の可否について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

7 第3号基本金の組入計画に関する件

財務部長から、資料7に基づき、第3号基本金組入計画について、学校法人会計基準第13条及び文部科学省通知に定められた規定に従い、日本大学商学部校友会奨学基金の対象事業の変更について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

8 「特別教授制度(仮称)新設」に関する件

人事部長から、資料8に基づき、報告・連絡第7号で報告した答申書に基づき、定年退職後も引き続き、専任教員として任用する制度として、特別教授制度(仮称)を新設することについて説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

(議事に対する主な意見)

意見：本学には、多様な分野の学部があり、それに応じた対応をすべきである。

意見：本制度については、人材確保の観点からも有効な制度であると思料する。

9 日本大学固定資産及び物品管理規程等の改正に関する件(本部)

管財部長から、資料9に基づき、固定資産の除却（処分）のうち、評議員会で決議を得る「重要な資産」の定義を明確にするため、日本大学固定資産及び物品管理規程等の改正について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）

（議事に対する主な質疑応答）

質問：重要な資産の閾値の設定理由を御教示いただきたい。

回答：施設等整備計画審議規程における重要整備計画の基準としている金額を準用している。

10 医学部付属板橋病院耐震化整備工事の随意契約に関する件(本部)

管財部長から、資料10に基づき、入札が不調となり、また昨今の建設業界の人手不足及び建築費の高騰並びに本入札の辞退状況から新たな業者による再入札は難しい状況であることから、今後の新病院開院までの安全性を緊急に確保するため、ヒアリングにおいて受注意欲を示している業者との随意契約することについて説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）

（議事に対する主な意見）

意見：耐震工事は、人命に関わるため、多少のリスクがあっても早急に対応すべきである。

11 日本大学学則(教育課程)の一部変更(新聞学研究科)に関する件

学務部長から、資料11に基づき、令和8年度からの大学院新聞学研究科博士後期課程における教育課程について、急速に変貌・発展を続ける知識基盤社会において、新聞学に基づく高度な専門的知識と問題解決力を持ち、現在及び将来の諸問題に適切に対応できる人材を育成し、研究者としてだけでなく企業・行政・国際機関など中核的ポジションで活躍できる高度専門職業人を養成するための教育課程に変更することについて説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）

12 専任教職員向けAI Pro for Education導入並びにGoogle Workspace for Education Plusライセンスの追加購入に関する件

教学推進オフィス特任事務長から、資料12に基づき、全専任教職員が

高性能な生成AI（Gemini）を回数や機能の制限なく最大限活用できる環境を整備するため、「AI Pro for Education」を導入すること、また、AI ProとGoogle Workspaceの連携強化（資料の自動要約、高度な検索等）を図るとともに、ストレージ容量を確保して教職員のデータ管理負担を軽減するため、「Google Workspace for Education Plus」の契約更新・追加購入を行うことについて説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）

（議事に対する主な意見）

意見：本件に異論はないが、学内におけるAIガバナンス体制を整備することが重要である。

13 「私立大学ガバナンス・コード」遵守状況報告書に関する件

総合企画室長から、資料13に基づき、一般社団法人日本私立大学連盟により策定されている「私立大学ガバナンス・コード」【第2.1版】に基づく遵守状況報告書について説明があり、全会一致で原案どおり決定した。

（反対者なし）

（議事に対する主な意見）

意見：基本原則及び遵守原則についての遵守状況について、異論はなく、2つの原則の検証材料の位置付けとなる実施項目についても所管部署において、対応できているものと思料する。

以 上